

住宅地



石狩川の上流では、いっぱい住宅地があり、堰は石狩川の上流の分枝に位置し、1つの幼稚園に接近

Site

石狩川の岸に沿う線形景観



石狩川と元の児童活動場所は線形景観の空間から離れており、さらに、幼稚園との距離が遠い。



石狩川と幼稚園の距離は近いが、活動場所の景観に対して、河川をうまく活用していない。



Concept

札幌の石狩川を新しいダムの可能性を考えて、伝統的な堰の構造を変える。堰の空間化のために、その内部空間によって水の流れを計画する。さらに、水と人により豊富な関係を創造する。なお、堰の空間化は河川の両岸の景観に対して親水空間を提供する。



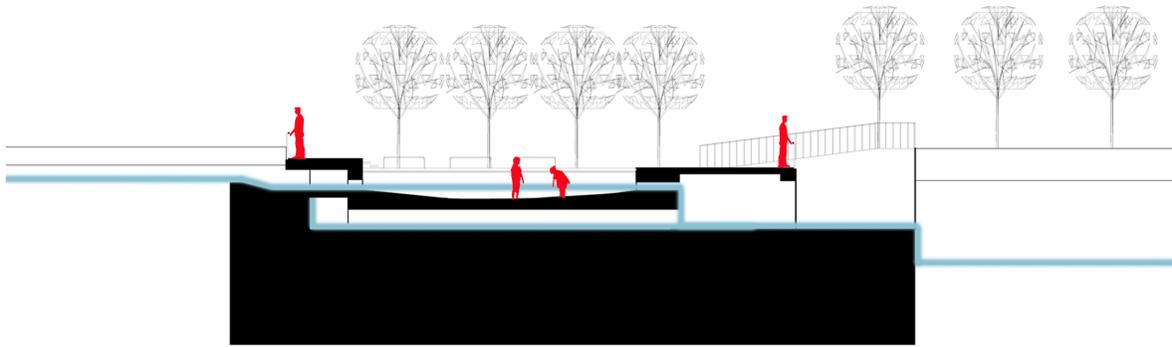
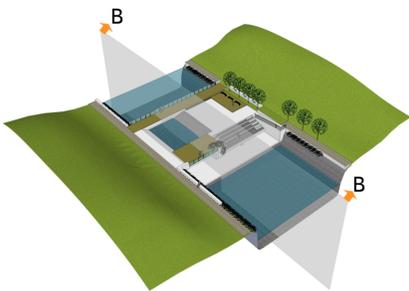
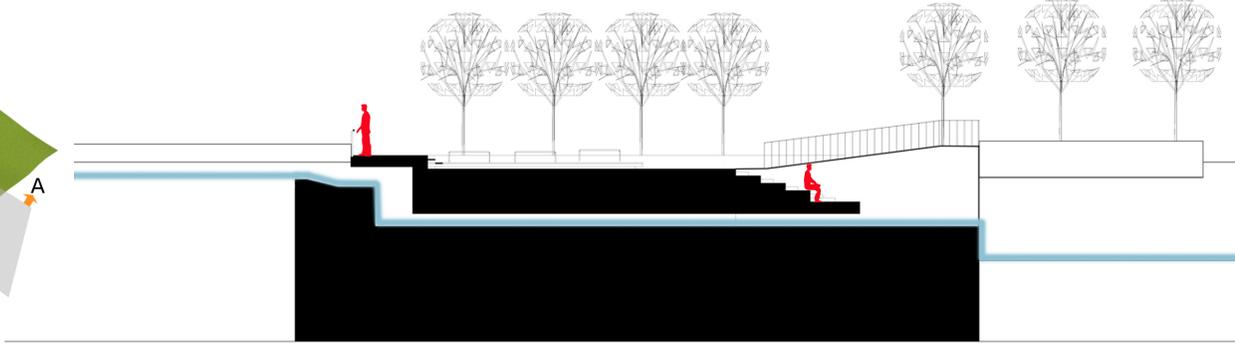
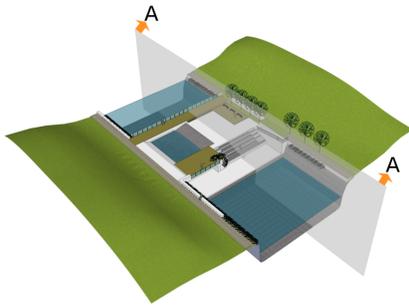
伝統の堰の河岸の線形景観の図解

堰の空間化

新しい堰体の河岸の線形空間の図解

Section

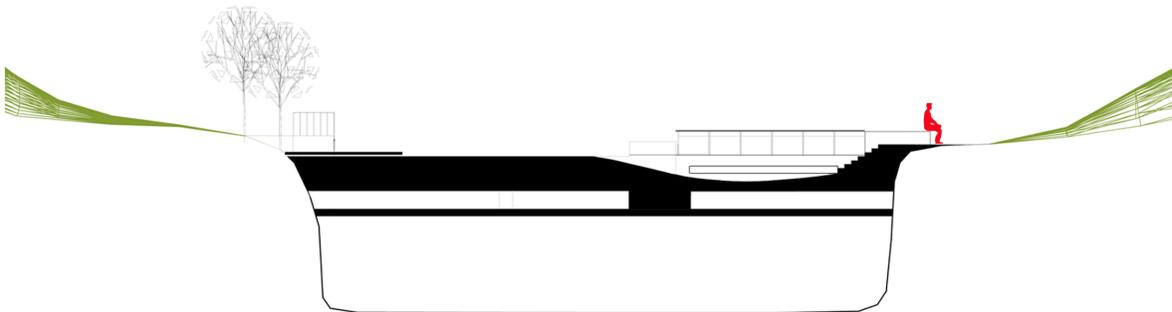
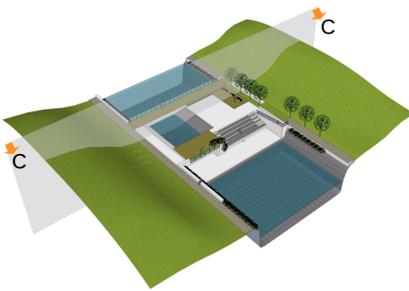
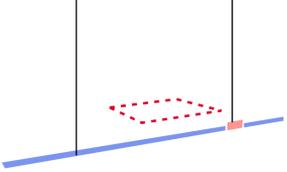
堰としての機能を満足した上で、断面の変化を通じて、堰の上部に人々の様々な活動を誘発する空間を計画する。特に、近隣に住んでいる子供達に対して、流れる水を感じさせる遊び空間が特徴的である。



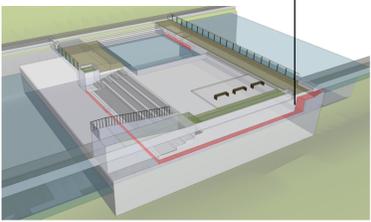
遊び空間のために設ける水の専用入口

入口では最大で24m³の水が入る、プールの最大貯水量は28.6m³であり、現実的な可能性を持つ

堰体の主な排水口



堰を建設した後で、石狩川の流速は2m/sになり、支流の流量はおおよそ50m³/sになる。その内部に少なくとも72m³入れることができるので、堰は現実的な実行可能性を持つ。



玉石



遊び空間



木材で作られる道



散歩道



印

水の印

中国では、印鑑の形は一般的に方形です。これによって、アイデアを考える。

